



国際ペン会議日本開催記念

<環境と文化・京都会議 2010>

基調講演 源氏物語の植物

講師

松谷 茂

(京都府立大学客員教授・京都府立植物園名誉園長)



対談 環境にいいことって何？



浅岡 美恵
(気候ネットワーク代表)



中村 敦夫
(日本ペンクラブ環境委員長)

報告と討論 実践からの提言

1. 「ベトナムの戦禍を超えて—詩と竹の国は、いま」
香川 孝三 (大阪女学院大学教授・元ベトナム公使)
2. 「竹林保全と地域活動」
曾我 千代子 (サークルかもめ代表代行)
3. 「海を越えて緑化に取り組みば」
澤井 敏郎 (N.GKS 代表)
4. 「ウエルビーング 慶長小袖ルネッサンス」
富士谷 あつ子 (評論家)
横川 公子 (武庫川女子大学教授)

日時：2010年 10月 3日 (日) 13:00(開場 12:00)

会場：同志社大学明德館 21号室 (602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入)

主催：京都生涯教育研究所
環境と文化・京都会議 2010 実行委員会
共催：日本ペンクラブ 京都市
同志社大学竹の高度利用研究センター
後援：京都府 NHK 京都放送局 京都新聞社
財京都国際文化協会 NPO 法人気候ネットワーク
NPO 法人環境市民 N.GKS ほか
協賛：竹文化振興協会 ザ・パレスサイドホテルほか

- 参加費と参加券送料
1,200円(前売り 1,000円)+80円 高校生以下無料
- 定員 500名(先着順)
- 申込方法
メールかはがきに氏名・連絡先を記入して下記にお送り下さい。
606-8243 京都市左京区田中東高原町 28-1 京都生涯教育研究所
電話 075-781-9699 FAX075-791-2219
E-mail: lifelong@wg7.so-net.ne.jp
払込先：加入者名 京都生涯教育研究所
口座番号 01060-6-43289(払込後に参加券ご送付)

申 込 書

氏名： _____ 同伴者人数： _____
住所： _____
電話： _____ FAX： _____ E-mail： _____

「環境と文化・京都会議 2010」開催について

日本の古都京都において、平安時代に世界に類をみない文学が花開きましたが、それらの作品は美しく豊かな京都の自然環境を基盤としています。その後、京都では能楽、茶道、華道、歌舞伎など多様な芸術が誕生し継承されています。そのような歴史を持つ京都において、1997年に「地球温暖化防止京都会議」(1997)が開催され、「京都議定書」が採択されたことは、きわめて意義深いことと思います。すべての人々の人間的暮らしを支え、文化創造の基盤ともなる環境の保全是、現在、喫緊の課題です。

そういう時、2010年9月に「環境と文学」をテーマとする国際ペン会議東京大会が開かれ、文化の重要な領域である文学と環境について論考されることは喜ばしいことです。しかしながら、このテーマは京都においてこそ、深く広く語り合うことが望ましいと、私たちは考えます。

そこで京都では、環境と文学についてのみならず、広く人間の行動や慣習のなかにもあらわれる文化と環境について話し合う機会の創出を試みたいと思います。私たちは、環境問題とは地球温暖化抑止問題に留まらず、あらゆる人々の人間的生活を保障する社会環境の保全をも対象とすると考えています。

私たちは、この会議において環境保全について実際に取り組む市民活動のありかたなど、実践事例や研究成果を報告し、話し合いたいと思います。この会議に、多くの方々が参加されることを、心から歓迎申し上げます。

「環境と文化・京都会議 2010」実行委員会

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| ○富士谷あつ子（評論家・京都生涯教育研究所長） | 伊藤公雄（京都大学教授） |
| 上杉孝實（京都大学名誉教授） | 岡本民夫（同志社大学名誉教授） |
| 香川孝三（大阪女学院大学教授・元ベトナム公使） | 藤井 透（同志社大学教授） |
| 澤井敏郎（N.GKS：緑の協力隊関西澤井隊代表） | 小中陽太郎（作家） |
| 桶村久美子（エッセイスト） | 曾我千代子（木津川市議員） |
| 石原滝子（作家） | 下田喜久美（詩人） |
| 水野孝典（京丹後市教育委員会指導主事） | 達富弘之（切り絵作家） |
| 松尾清嗣（文化イベントプロデューサー） | ○実行委員会委員長 |

ご協賛者名

竹文化振興協会 下田企画 ザ・パレスサイドホテル 森金次郎 足立美術館